

卓上マッフル炉 / NFシリーズ /

省電力タイプ
自動温度コントロール型

概要

No.1-2

本炉は、各種の金属試験研究及び焼入、焼鈍、その他、一般実験、分析等の熱処理及び歯科用、工芸用と、多用途に使用出来る実用的な卓上型電気炉で、一般産業から、各工業高校、大学、研究所にご使用いただけます。

特長

●豊富な機能

簡易型タイプから、大メモリ容量タイプまで、豊富なオプションのデジタルプログラム調節計をしようしています。

●炉内の温度が安定している

P. I. D プログラム方式のため設定に対する温度の差が少なく、温度が早く安定します、又バーンアウト回路付となっております。

●断熱が良く、省電力

内部は断熱性の特に良いセラミックファイバーと空気断熱層の二重断熱構造になっているため省電力となっております。

●天井に排気口がある

熱処理材料の中で排気が必要な場合や、又天井よりの材料温度測定などにも、多用途に使用出来ます。

仕様

仕様	型式	NF-215-S	NF-215-N	NF-215-SP	NF-215-PS	NF-215-P
制御方式		SSR駆動 P. I. D制御 (定置制御温度)	SSR駆動 P. I. D制御 1パターン・3セグメント ブザー付	SSR駆動 P. I. D制御 (16パターン)	SCR(電流出力) P. I. D制御 (16パターン)	SCR(電流出力) P. I. D制御 (19パターン)
外形寸法		約480W×645H×630D (mm)				
炉内寸法		約200W×150H×300D (mm)				
電源・電圧		単相200V				
電気容量		2.6kw				
使用温度		1100℃以下				
発熱体		カンタルA-1				
熱板		セラミック ファイバー成形品				
発熱体構造		両側面ヒート方式で発熱体とファイバーの一体型となっており発熱体の取り替えは、ヒーターユニット取り出し方式となっております。				
塗装色		メタリック・ブルー				
重量		(約)56kg	(約)58kg	(約)57kg	(約)59kg	約59kg

◎お打ち合わせにより、高シャモット質耐火物熱板の製作もできますので、ご相談ください。

熱板	高シャモット質耐火物
発熱体構造	発熱体は、両側面より加熱する両側面ヒート方式です。又、発熱体のみが取り替えられるヒーター取り出し式となっております。

外観



NF-215-P



NF-215-S



NF-215-N



NF-215-SP



NF-215-PS

※ 記載内容は製品改良のため、お断りなく変更することがあります、ご了承ください。

<p>—営業目的— 規格品電気炉各種・実験研究用特殊電気炉・雰囲気炉各種・貴金属関連炉及び自動温度制御装置</p>		<p>取扱店</p>
<p>電気炉と自動温度制御装置</p> <p>山田電機株式会社 YAMADA DENKI CO.,LTD ホームページ: http://yamadael11.ec-net.jp</p>		
<p>—本社・工場— 〒123-0873 東京都足立区扇3-19-24 TEL 03(3898)7411 FAX 03(3898)0248 E-mail yamadael@abelia.ocn.ne.jp</p>		